

三世代が安心して
 明るく暮らせるまちづくり

なりしげ まさ たけ 正文



八幡東区



紹介動画



ホームページ

八幡東区の
 未来を変える

なりしげ正文
 わがまちビジョン

- VISION 1 人が集い魅力と活力あふれるまちづくり
- VISION 2 高齢者が健康で明るく暮らせるまちづくり
- VISION 3 子どもたちが健やかに成長し楽しく学べるまちづくり
- VISION 4 若者・シニア雇用創出のまちづくり
- VISION 5 観光・産業創出のまちづくり
- VISION 6 人と自然が共生する環境にやさしいまちづくり



なりしげ正文これまでの主な実績

街 八幡駅東田方面連絡通路にエレベーター設置

もともと上りのエスカレーターは設置していましたが、子ども連れの方はベビーカーでの通行が非常に困難ということで、8年間の歳月をかけて実現。子ども連れの方だけでなく、高齢者からも喜びの声があがっています。



教育 全小中学生・特別支援学校生にタブレット端末配布決定

グローバル化や情報化など社会の変化が激しく、ICT機器を用いる学習のバリアフリー化を2018年より訴えてきました。当初、2023年を目指していましたが、コロナ禍の中で子どもたちのオンライン授業の必要性が高まり、2020年末からの配布に短縮することができました。



街 桃園25mプールを公式競技用に追加公認

もともと50mプールは公認を得ていましたが、今回のプール工事を機に25mプールを追加公認決定。



中学・高校の九州大会を開催が可能となり、経済効果・北九州の活性化を大きく見込めることとなりました。実は近年、子どものスイミング人口が増加しており、大変に喜ばれています。

福祉 子ども医療費助成制度中学校卒業までの拡充

長年、市長に訴え続けてきたことが段階を経て実現。子どもの医療費を助成することができました。今までは未就学児までだったのが、小学生までとなり、今回中学生までが対象になりました。令和3年4月1日より実施が決定。

災害 大規模災害時各区役所の総合相談窓口開設

度重なる九州北部豪雨で被災した方々の心の不安や倒壊した家屋の復興を目の当たりにし、北九州市での避難生活や将来の不安等いち早く解決できるよう、災害時、総合相談窓口を開設しました。

なりしげ正文の プロフィール

生年月日	昭和40年4月26日 (55歳)
家族	妻・子3人
座右の銘	誠実
趣味	読書・野球・スポーツ観戦
好きな食べ物	果物・カレー・ラーメン

学歴	昭和53年 祝町小学校 卒業 昭和56年 槻田中学校 卒業 昭和59年 八幡西高校 卒業(現自由ヶ丘) 昭和61年 西鉄自動車整備専門学校 卒業
職歴	昭和61年 日産ディーゼル福岡販売(株)入社 平成2年 北九州市交通局勤務 平成17年 北九州市議会議員に初当選(現4期)
役職	●北九州市議会議員 現4期 ●公明党市議団幹事長 ●党北九州総支部長



あなたの「^{くらし}生命」と「未来」を守る



公明党北九州市議団の重点政策

VISION 1 命を守り抜く

- 感染症検査の大幅な時間短縮や必要な方が必要な検査を受けられるよう唾液による抗原検査をはじめとする検査体制のさらなる強化を推進します。
- 新型コロナウイルス感染症の恐れに直面する保育士に対して、新たな手当を支給できるよう、国へ働きかけ、実現を目指します。

VISION 2 地元経済・雇用対策で暮らしを守り抜く

- 更なる飲食店への支援やテレワーク導入を検討する中小・零細企業への支援を推進します。
- 中小企業等への資金繰り支援として市独自で融資限度額を引き上げる等といった「新型コロナウイルス感染症対応資金」の更なる支援を推進します。

VISION 3 希望あふれる「幸齢社会」

- バス路線廃止地域やバス路線のない地域において市と民間業者が連携して、高齢者交通（おでかけ交通）を推進します。
- 地域包括ケアシステムの構築で、高齢者一人ひとりに合った形で、地域の中で社会とつながり、社会参加することへの支援を充実していきます。

VISION 4 子育て支援ナンバーワン!

- 市立小中、特別支援学校の児童・生徒に支給するタブレット端末を利用した家庭学習環境の充実化を図ります。
- 幼児教育・保育の質向上のため、保育士の処遇改善や受け皿整備による待機児童ゼロの推進をします。

VISION 5 誰もが輝く社会へ(SDGsの推進)

- 障がい者が安心して、生きがいを持って生活を送れるよう、支援体制の強化に取り組みます。
- 性的マイノリティーへの差別や偏見、不適切な取扱いを解消、多様性を認める社会を目指します。
- 若者の地元就職を推進します。
- ポストコロナ社会に向け、デジタルトランスフォーメーション*の加速を促進し、誰もが働きやすい社会を目指します。

*デジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること

公明党北九州市議団の主な実績

公明党
北九州市議団
実績動画



1 命を守る 新型コロナウイルス対策

皆様の声を市から国へ届け実現

- ◆ 一律10万円の特別定額給付金を実現
市民の皆様の声を市から国へ届け、実現しました。事務処理体制を増員し、迅速に給付できる体制を構築しました。
- ◆ 医療・介護従事者の最大20万円の慰労金給付を実現
感染リスクが高い医療・介護現場で働く方々の声を国に届け、「新型コロナウイルス感染症対応従事者慰労金」を実現しました。
- ◆ 店舗への家賃最大8割支援
福岡県の休業要請の対象施設で、休業等を一定期間実施した事業所を対象に40万円を上限に家賃の8割の補助を実現しました。

皆様の声を市へ申し入れして実現

- ◆ PCR・抗原検査による検査体制の強化
- ◆ 市立小中、特別支援学校のすべての児童・生徒にタブレット端末を前倒して配布
- ◆ 感染によるいじめ防止策の推進
- ◆ 生活困窮者への貸付申込窓口体制の強化



6月4日、北橋市長へ申し入れ

2 ネットワークで未来を守る 公明党のネットワーク力を活かし、市・県・国との連携で実現することができました。

- ◆ 子ども医療費助成を中学3年生まで拡充
入院費のみの医療費助成が、通院費も中学3年生まで対象となりました。(令和3年4月より)
- ◆ 下関北九州道路の推進
関門橋と関門トンネルの渋滞や通行止め緩和のため、下関北九州道路の早期建設促進を国土交通大臣に申し入れをしました。



- ◆ 北九州空港滑走路3000m化の推進
航空貨物の物流拠点化を目指し、北九州空港の滑走路3000mへの延長を、国土交通大臣に申し入れをしました。実現すれば北米や欧州との航空貨物の需要が見込まれます。
- ◆ 黒崎バイパスの早期供用開始を推進
- ◆ 若戸大橋・トンネルの無料化を実現



3 誰も置き去りにしない「北九州」づくりで暮らしを守る

全世代共栄の北九州

- ◆ 産婦健診の助成・産後ケアの強化
- ◆ 子どもを虐待から守る条例の実現
- ◆ 高齢者の交通事故防止・サポカー補助金の実現



支え合う共生の北九州

- ◆ 精神障がい者バス運賃割引の導入
- ◆ 「障害者差別解消条例」の実現
- ◆ パートナーシップ宣誓制度の開始



安心安全の北九州

- ◆ ハザードマップの改訂・普及の推進
- ◆ 災害時避難所の運営充実化



北九州市は

子育て支援ナンバーワン! アジア初のSDGsモデル都市に選定

9年連続で政令市1位となりました

全国をリードする取り組み